様式第２号（第１０条関係）

会議記録

附属機関の名称	熊谷市行政改革推進委員会
開催日時	平成２３年１０月２６日（水） 午前１０時３０分から午後１２時１０分まで
開催場所	熊谷市立商工会館　３階３号室
出 席 者	会　長　　１名 副会長　　１名 委　員　　９名 事務局　　４名
傍 聴 人	ー　　名
問い合わせ先 （所管課）	総合政策部行政改革推進室（市役所本庁舎３階） ℡　０４８－５２４－１１１１（内線２１６）
内　　容	**議題** **【「熊谷市行政改革大綱・後期実施計画書」に係る平成22年度の実施状況について（報告）】** **（審議内容）** 事務局から実施状況について説明し、各委員から意見等が出された。主な意見として、 **総括** ○重点項目の取組のうち検討中が７項目あるとのことだが、今後、３年間の計画期間の中で実施できるようにしてほしい。 ○財政上の効果について、市の予算規模に対して成果はどのくらいなのか、前期・後期計画ごとに目標と実績を見えるようにするとわかりやすい。 ○行政改革大綱の前期・後期の６年間の実施計画であるが、何を目的にして進めるのか、行政改革による削減がどのように生かされるのか、原点に返り、これを念頭に入れて実施してほしい。 ○行政改革の成果をもとに県北の中核都市として総合振興計画のとおり人口２３万人を目指してほしい。 **重複施設の見直し、活用について** ○出張所、給食センター等の重複施設についての検討状況はどうか、利用者数や要望等を聞いて検討してほしい。

	○出張所が統廃合された場合、ＪＡ、小学校、公民館等を活用する議論はあるか、また、高齢者など身近な行政サービスに配慮してほしい。 ○余剰スペースは、市民や起業者などが活用できるようリストなど作成し、市民にわかるようにしてほしい。 ○市民活動と余剰スペースをマッチングし、有効活用して賃貸すれば市の収入となるのではないか。 **能力･職責･実績を反映できる給与制度の構築について** ○給与体制について従来の年功序列から、民間並みに能力給になることはよいが、その評価は、市民の理解を得られるような基準でなくてはならない。 ○市民から見て動きがわかるように「見える化」が必要であり、また、テンポも早くしてほしい。 **職員の健康面について** ○ワーク・ライフ・バランスの取組にもあるように、時間外勤務の抑制や病気予防など健康面にも留意してほしい。 などの意見が出された。 また、審議の結果、委員会としての意見書の提出は、会長に一任された。 ※　意見書は、会長・副会長から１１月１５日（火）に市長へ手渡された。 以上